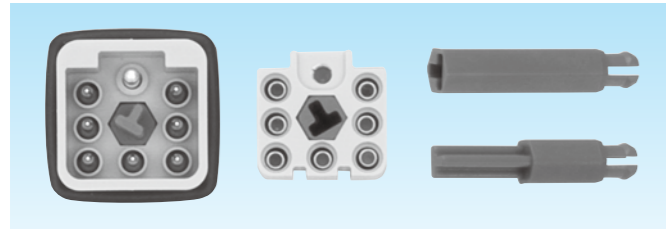


部品

色調	主材質	環境
赤色	PC	RoHS 10物質対応

コーディングピン/ブッシュ

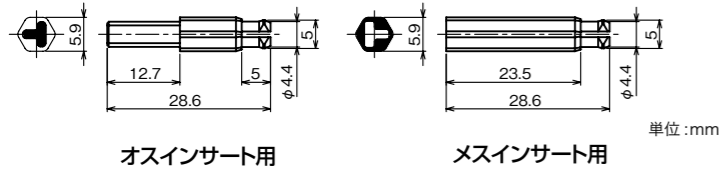
7ZD2 用



●7ZD2 のオス、メスインサートの勘合側に差込んで使用し、六角形のコーディングピンの勘合する向きに合わせることで 6 通りの組合せを作ることができます。

袋単位での販売となります。

納期区分	品番	材質	適用するインサート	重量 (g/個)	袋入数 (個/袋)
◎	SCPA517	PC	YSIM7ZD2	0.6	10
◎	SCPA518	PC	YSIF7ZD2	0.6	10



色調	主材質	環境
赤色	PC	RoHS 10物質対応

コーディングピン

ZD、D、DD 用



●ZD/D/DD のメスインサート勘合側に差込んで使用し、隣接するコネクタの誤接続を防止するための樹脂製のコーディングピンです。この場合、オスインサートの相対するコンタクト位置にはオスコンタクトを使用しないことで完成します。

袋単位での販売となります。

納期区分	品番	材質	適用するインサート	重量 (g/個)	袋入数 (個/袋)
◎	SCPA450	PC	ZD/D/DD	0.3	10

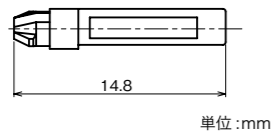
12ZDD 用



●12ZDD のオス、メスインサート勘合側にコーディングピンを 2 個ずつ差込んで使用し、三角形の凸部の勘合する向きを合わせることで、16 通りの組合せを作ることができます。

袋単位での販売となります。

納期区分	品番	材質	適用するインサート	重量 (g/20個)	袋入数 (個/袋)
◎	SCPA504	PC	YSIM/F12ZDD	3	20



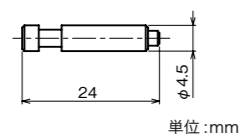
5ZE、E、EE、ME、MEE 用



●ZE、E、EE のメスインサート側に差込んで使用し、隣接するコネクタの誤接続を防止するための樹脂製のコーディングピンです。この場合、オスインサートの相対するコンタクト位置にはオスコンタクトを使用しないことで完成します。

袋単位での販売となります。

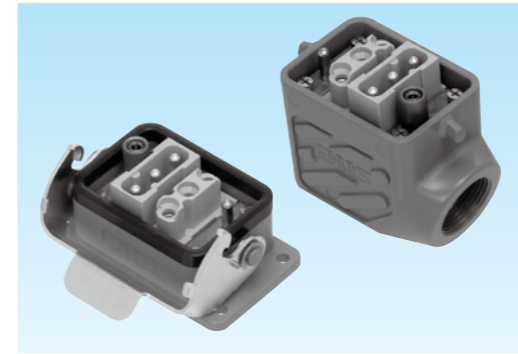
納期区分	品番	材質	適用するインサート	重量 (g/個)	袋入数 (個/袋)
◎	SCPA453	PC	5ZE、E、EE、ME、MEE	0.4	10



モジュールフレーム

主材質	主材質	環境
亜鉛めっき鋼板 (ZDC2)	真鍮	RoHS 10物質対応

型式 YSFD YSFH

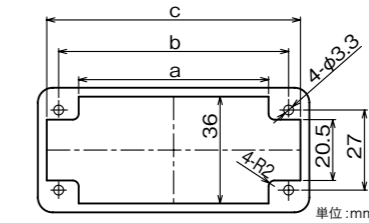


- 複数のモジュールインサートを B 形フード・ハウジングに収納するためのフレームです。
- フレームにはアースコンタクト内蔵しています。
- 同一フレーム内にオス、メスインサートを混装させることが可能です。
- フレームにはインサートをフレームに固定するタブを付属しています。
- タブはニッパ等で切断してご使用下さい。
- フレームをフード・ハウジングに取付けるとき、ガイドピン・ガイドブッシュ SCPA508・509 又は、ガイドピン SCPA507 が使用できます。

納期区分	品番	取付けできるフード・ハウジング	注) 組み込めるモジュールインサートの数 (個)	フレームの内巾 (mm)	重量 (g/個)	入数 (個/袋)
◎	YSFD6B	フード	6B	29.7	41	1
◎	YSFH6B	ハウジング	6B		41	1
◎	YSFD10B	フード	10B	44.4	44	1
◎	YSFH10B	ハウジング	10B		44	1
◎	YSFD16B	フード	16B	59.1	53	1
◎	YSFH16B	ハウジング	16B		53	1
◎	YSFD24B	フード	24B	88.5	58	1
◎	YSFH24B	ハウジング	24B		58	1

注) この数は標準モジュールインサート (巾 14.4mm) の場合で巾 29.4mm のものは標準品の 2 個分です。

パネルカットの寸法



サイズ	a	b	c
6B	35.0	44.0	52.0
10B	49.0	57.0	66.0
16B	64.0	77.5	85.5
24B	94.0	104.0	112.0

アース線の接続

アース線を持続する際、穴サイズ大小に応じてアース線を接続して下さい。

	アース線接続サイズ (mm ² /AWG)	締付トルク	接続方法
穴サイズ:小	1~2.5/18~14 (仕上外径φ5.5迄)	0.5N・m	より線:フェール端子使用 単線:そのまま接続
穴サイズ:大	4~6 / 12~10 (仕上外径φ5.5迄)	1.2N・m	

フェール端子はスリーブタイプを使用して下さい。棒端子は使用出来ません。又、絶縁カバー有り、無し、どちらも使用出来ます。

組立方法

- (1) 装着したい数量のモジュールインサートとこれに適合する大きさのモジュールフレームを装備する。
- (2) オス・メスモジュールインサートをそれぞれフード用モジュールフレーム (通常は型式 YSFD にはオスインサート) 及びハウジング用インサート (通常は型式 YSFH にはメスインサート) に仮装着する。(A 図) これだけでインサートの正しい取付状態となります。
- (3) 適応する長さで切断したタブをインサートとフレームの間に 45 度の方向より挿入する。(B 図)
- (4) このタブを垂直方向に立てて組立ては完了です。(C 図)
- (5) 解除は垂直方向に立てたタブをドライバーで 45 度に倒し、タブ及びインサートを取り外します。

